



Motorcycle Federation of Japan

発信番号 MFJ2500097 号

2025年12月09日発行

全日本ロードレース選手権関係者各位

(一財) 日本モーターサイクルスポーツ協会
MFJ ロードレース委員会・MFJ 技術委員会

2026年全日本ロードレース選手権シリーズ ST1000 クラス 性能調整優遇措置導入のご案内

記

MFJ ロードレース委員会と MFJ 技術委員会は、2026 年より全日本ロードレース選手権シリーズ ST1000 クラスに、競技の発展と魅力向上を目的として性能調整優遇措置を導入することを決定いたしました。

全日本ロードレース選手権シリーズ ST1000 クラスにおける性能調整優遇措置は、様々な技術的特徴を持つ車両間に存在する性能差を適切に調整することで、多くの車両が競争力を持って参戦が可能となる公平な環境を整備し、参加台数の拡大を図るだけでなく、性能差による一方的なレース展開を抑制して接戦や逆転劇といったより魅力的なレース展開を創出します。これにより、観客・メディア・スポンサーの関心を高め、競技全体の価値向上を目指します。

最適な性能調整を実現するために導入されるコンセッションパーツは、一般市販車をベースに最小限の改造とコストで参加できるという ST1000 クラスの基本理念を尊重し、低コストで導入可能なパーツに限定されています。コンセッションパーツの導入申請は、車両メーカーと輸入販売店のみが行うことができます。

また、コンセッションパーツを適用した車両の性能が著しく向上し、本規則の目的である公平かつ魅力的なレースを妨げると判断された場合、2026 年シーズン中に該当車両の性能調整見直しが執り行われます。

全日本ロードレース選手権 ST1000 クラス性能調整優遇措置規則は、2026 年 MFJ 国内競技規則で詳細を確認することができます。

※本規則は全日本ロードレース選手権 ST1000 クラスのみを対象とし、地方選手権 ST1000 クラスには導入されません。

以上